

<物件概要>

所在地：和歌山県東牟婁郡
 建築用途：宿泊施設
 階数：地上4階、塔屋2階
 延床面積：5,131㎡
 構造：鉄筋コンクリート造
 竣工：1965年（昭和40年）

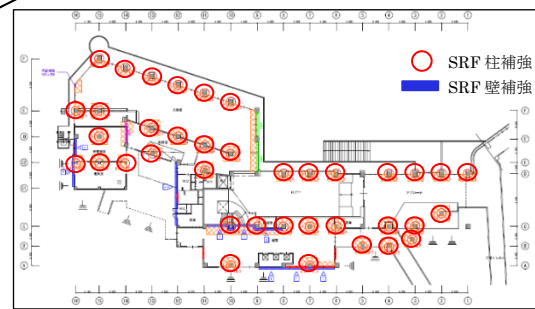


<工事概要>

主要補強内容：SRF 柱補強 80 本、SRF 壁補強 28 箇所、新設壁 6 箇所、増厚壁 1 箇所
 設計指標：I_s 値（判定機関：大阪府建築士事務所協会）
 工期：2017年1月～2017年4月
 設計者：構造品質保証研究所株式会社
 施工者：SRF 研究会会員

<図面>

1階平面図



4階平面図



<プロジェクト全体工程表>

2014年			2015年												2016年												2017年					
10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
設計者変更		SRF工法による補強検討 ・原診断に基づいた概略補強案作成 ・概算工事費算出												SRF工法採用																		
他社による耐震診断 ・補強案がダンパーブレース工法 建物の使用性が悪化し、美観を損ねる ・大規模な工事のため、工事費が拡大 ・船のみの搬入条件のため、ブレース工法の資材運搬は非常に困難であった		再診断、補強設計 ・原診断の計算条件を見直し、建物の耐震性を正当に評価 ・建物の使用性、美観を考慮した補強設計												入札												工事						
耐震診断(他社)		耐震補強検討												再診断・改修設計												評定対応(7棟)						
														実施設計(4棟)												工事入札・補助金申請(1棟)						
																										工事(1棟)						

<施工写真>

1階レストラン



改修前

4階客室



SRF柱補強
着工前現況



SRF 補強



SRF柱補強
完了



改修後



<メリット・効果>

- ・ SRF 工法は、設計面、施工面で自由度が高く、施主の要望に沿った設計・施工が可能。
- ・ SRF 工法を用いた補強設計・施工により、建物の使用性・美観を損なわず、工事期間中の営業休止期間も最小限にすることが可能。
- ・ 船のみによる搬入条件であったが、SRF 工法に用いるベルト材、接着剤は人力による搬入が可能で、特別な重機や搬入設備を設けることなく、効率的な搬入を実現した。